

建通新聞

神奈川

・川崎
 下作延小と栗木台小
 体育館改修

・湘南
 共同汚水処理
 子市と協議

2面

■全国ニュース 8面
 国交省/持続する建設業実現へ
 業法・入契法を改正

3面

日建連会員の23年受注
 過去10年で最高に

2024年(令和6年)

1月29日月曜日

1-2 スカーフ会館8階 電話<045>681-6024 新聞定価6ヵ月 48,600円(税込) ©建通新聞社 2024

建通新聞『電子版』は
 こちらからアクセス!



賀詞 交歓会



大災害見据え た対応を再考

神測協

神奈川県測量設計業協会(神測協、千葉二会長)は23日、市内で賀詞交歓会を開き、来賓や会員ら約70人が参加した。



千葉会長「写真」は、元日に発生した能登半島地震に触れ、「直下型南海トラフの発生時にどのような対応が可能か、考えさせられた」と話した上で、「難しい時期では

あるが、(派遣要請に対して)可能であれば手を挙げ、活躍をしてほしい」と話した。

来賓の神奈川県国土整備局の佐藤亮一局長は、大地震は人ごとではないとしつつ、「復興にも寄与する地籍調査を着実に実施したい」と述べた。来賓として、衆議院議

員の田中和徳氏(代理)と県議会議員の桐生秀昭氏、県土整備局事業管理部の鈴木鎮夫建設業課長、神奈川県補償コンサルタンツ連合会の樋口哲夫副会長、神奈川県土地家屋調査士会の大竹正晃会長、賛助会協力会の谷口雄大会長が列席した。